

〔復習〕 ・だめならだめとはっきり言うべきだ。

- ・わたしの作品が認められた。努力したか**い**があった**という**ものだ。
- ・このプロジェクトが成功したのは、チームが**団結**して努力したから**に**ほかならない。

1 ~までもない

⇒ ~しなくても十分なほど**程度**が**軽**いから、わざわざ~する**必要**はない。

- ①このぐらいの雨なら、傘をさす**までも**ない。
- ②確認する**までも**ないことですが、あしたの集合場所は**駅前**の広場です。
- ③予約したホテルは駅を降りたら探す**までも**なく目の前にあった。
- ④言う**までも**なく、学生にとっては勉強が**一番**大切だ。

🔗 動 辞書形 +までもない

⚠ 意志的な行為を表す動詞の文につく。

2 ~までだ・~までのことだ

A ⇒ ほかに方法がないなら~する**意志**がある。

- ①その日に全部作業が終わらなければ、次の日に**続き**をやる**まで**だ。
- ②だれも協力してくれないのなら、一人で**やってみる****まで**だ。
- ③こちら側の**言い分**が通らな**かった**場合は、この計画を**取りやめる****までの**ことだ。

🔗 動 辞書形 +までだ・までのことだ

⚠ それをするのは大した**問題**ではない**という**話者の**覚悟**を表す。条件の文とともに使うことが多い。過去形では使わず、**現在**・**未来**のことについて使う。

B ⇒ **自分**が行った**行為**は、ただ~だけで**深い**意味はない、と**強調**する。

- ④お褒めの**言葉**をいただきましたが、わたしはただ**自分**の**すべき**ことをした**まで**です。
- ⑤先日のメールは、あなたの**発言**が**気**になったから一言書き添えた**まで**で、**他意**はありません。
- ⑥一番**活躍**したのは**なん**とい**って**も中村さんです。わたしは**お手伝い**をした**までの**こと**です**。

🔗 動 た形 +までだ・までのことだ

⚠ 話者**自身**が行い、大した**こと**ではない**と思**っている**行為**を表す動詞文につく。



3 ~ばそれまでだ

⇒ もし~ということになったら、すべて**台無し**になってしまい、それ以上は**何**もできない。

- ①人間、死んでしまえば**それまで**だ。生きて**いる**うちに**やり**たいことを**や**ろう。
- ②いくら練習の時上手にできても、**本番**でうまくいかなければ**それまで**だ。
- ③どんなに立派なホールを作っても、十分に活用されなければ**それまで**だ。
- ④好みの問題と**言**われれば**それまで**だが、わたしはこのレストランの**内装**は**なん**となく好きになれない。

🔗 動 ば形 +それまでだ

⚠ 「~ても...ばそれまでだ」の形**で**使うことが多い。④の「**と**言われれば**それまで**だ」は慣用的な**言**い方。

4 ~には当たらない

⇒ それほど大した**こと**ではないから、~するの**は**適当ではない。

- ①山田さんは通勤に1時間半かかるそうだが、**驚**くには**当**たら**ない**。これは日本では**珍**しくない。
- ②今度の大会での成績を**悲観**する**には**当**た**り**ませ**ん。これから先、チャンスはまだたくさんあります。
- ③彼の**発言**は責める**には**当**た**ら**ない**と思う。彼の立場では、あのように**言**うのも当然だろう。
- ④あのホテルのサービスは**称賛**には**当**たら**ない**。ホテルならあの**く**らいは**当**然だ。

🔗 動 辞書形・名 ずる +には当たらない

⚠ 感情的反応や評価が過度にならないように**相手**を抑制する**言**い方で、感情・評価を表す動詞(驚く・**悲観**する・**非難**するなど)につく。

5 ~でなくてなんだろう(か)

⇒ ~以外**だ**とは**考**えられない。硬**い**言**い**方

- ①毎日仕事**が**楽しくてしかたがない。これこそ**天職**で**な**くて**なん**だろう。
- ②一度聞**い**ただけの曲を**かん**べきに**演奏**できる**ん**て、**彼**は**天才**で**な**くて**なん**だろう**か**。
- ③この**よ**うな**所**に**道**路を作るのは、税金の**無駄**遣**い**で**な**くて**なん**であ**ら**う**か**。

🔗 名 +でなくてなんだろう(か)

⚠ 感動・嘆き・称賛などの**気**持ちを表す。少し大げさな意味の**言**言葉につく。



1

- 1 このニュースは特に重要ではないから、()までもない。
 a みんなが知っている b 急いでみんなに知らせる c すぐに忘れる
- 2 今さら()までもなく、日本は少子高齢化が進んでいる。
 a 説明する b 説明しない c 説明が必要な
- 3 サッカー好きの彼が試合のあったその日、どこで何をしていたか、()までもない。
 a 見つける b わかる c 聞く

2

- 1 もしT大学の入学試験に失敗したら、()までだ。
 a 親にしかられる b 来年また挑戦する c 親に経済的負担がかかる
- 2 考えても答えがわからなければ、()までのことだ。
 a 解答欄を空白にしておく b 解答欄には何も書かない
 c 解答欄に何か書く必要はない
- 3 ちょっと聞き取れなかったので()までです。誤解しないでください。
 a 聞き返す b 聞き返している c 聞き返した
- 4 近くまで来る用事があったから、()までです。
 a わざわざ顔を見に来た b おいしいケーキを作ってきた c ちょっと寄った

3

- 1 どれだけ夜遅くまで勉強しても、試験中に()それまでですよ。
 a 居眠りすれば b 起きていられれば c 頑張れば
- 2 旅行の時にビデオカメラを持って行っても、()それまでだ。
 a 充電していなければ b 帰宅後すぐに見る気がなければ c 重ければ
- 3 花束は()それまでだが、ワイングラスのような物なら記念品として適当なのではないか。
 a 飾ってしまえば b 見てしまえば c 枯れてしまえば

4

- 1 彼があの時怒ったことを()には当たらない。あんなひどいことを言われれば当然だ。
 a 忘れる b 思い出す c 非難する
- 2 自分の気持ちを親に理解してもらえなかったからといって、()には当たりません。
 これから何度でも話し合いを重ねればいいのです。
 a 嘆く b 嘆いた c 嘆いている

- 3 彼のスピーチは()には当たらない。ほかの人の意見をそのまま述べているだけだ。
 a 録音する b 感心する c もう一度聞く

5

- 1 自分の命を犠牲にして子供たちを救った。あれが()なんだろう。
 a 親の愛でなくて b 子供を愛するでなくて c 子供が大切になくて
- 2 新しい生命を人間がつくり出す。これが()でなくてなんであろうか。
 a 神への挑戦 b 難しいこと c 可能
- 3 もう治らないと言われた目が見えるようになった。これが()でなくてなんだろう。
 a うれしさ b 喜び c 奇跡

1~5

- 1 今さら()、試験前はしっかり勉強してください。
 a 言うまでもないことですが b 言うに当たりませんが c 言えばそれまでですが
- 2 あなたが何も教えてくれないのなら、彼に直接()。
 a 聞いてみるまでもない b 聞いてみるまでだ c 聞いてみるに当たらない
- 3 あなたが困っているように見えたので、ちょっと()。
 a アドバイスするまでです b アドバイスしたまでです c アドバイスするに当たりません
- 4 あの医者は確かに腕がいいが、驚く()。もっとすごい医者も大勢いる。
 a までもない b までだ c には当たらない
- 5 就職したら同じ職場に初恋の相手がいた。これが()。
 a 運命的再会と言うまでだ b 運命的再会と言うには当たらない
 c 運命的再会でなくてなんだろう